

2学期がスタートしました

豊科南小学校では、8月19日に2学期始業式が行われました。
始業式にあたって 全校の皆さんにお話した校長講話を紹介します。



元気な皆さんにこうして会えて本当にうれしく思います。

いい夏休みを過ごすことができましたか？きっと思い出に残るお休みがおくれたのではないのでしょうか。1学期の終業式にここで演奏してくれた吹奏楽部の皆さんが、8月2日吹奏楽フェスティバルに参加し、演奏してきました。「ジャパニーズソウル賞」という賞をいただけてきました。とても力のこもった素晴らしい演奏でした。よく頑張りました。

校長先生は、いつも願いをもってお話しをしています。今日のお話はどんな願いが込められているか、ちょっと難しいかも知れないけれど一生懸命聞いてください。

皆さんに「覚えていて欲しい日があります」といって、黒板に次のものを貼りました。

おぼえてほしい日	
8月6日	(ひろしま)
8月9日	(ながさき)

()の中には都市の名前が入ります。

それでは、皆さんの中に黒板で示したことを整理して言いたい人は手を挙げてください。

(全校の中で2人の手がすぐに挙がりました。5年生のAさんに出てきてもらいました。) Aさんは『8月6日はひろしまに原爆が落とされた日です。8月9日はながさきに原爆が落とされた日です。』としっかりとした声で発表してくれました。

Aさんがいってくれたとおりです。原爆というのは原子爆弾のことです。むずかしい言葉ですが、原子爆弾は核兵器です。

広島・長崎に落とされた原爆によってなくなった方は21万人とされています。

広島と長崎の上空で爆発した『原子爆弾』によって背中や顔が焼けただけ、『水をください』といってなくなっていった人々のことを、図書館などの本で読んだという人もきっといるはずです。また、戦争のことを取り上げた映画を見たことがある人もいるかも知れません。夏休みになると、必ず戦争についての番組が組まれていますので、テレビの画面で戦争や原爆について知っている人もきっといることでしょう。

原爆は、一瞬にして多くの人々の命を奪ってしまうばかりか、未だに原爆の後遺症で亡くなっていく方もいらっしゃるのです。日本に原爆が落とされて戦争がようやく終わりました。戦争が終わったのが1945年8月15日。今年は2015年ですので、引き算をすると、今年は戦争が終わって70年です。戦争が終わった年に『おぎゃー』と生まれた人でさえも、

今年で70歳となるのです。日本は今、戦争を知らない日本人でいっぱいになってしまいました。10人のうち8人は戦争のことを知らないんだそうです。

校長先生も直接戦争は知りません。みなさんもそうですね。

戦争のことを知らなくても、「日本が世界中でただ一つ原子爆弾を落とされた国であること」を、私はみなさんに知っていて欲しいと思います。

広島や長崎には、原爆や戦争の話を語り継いでいく『語り部』という方々がいます。その方々は、原爆や戦争を体験した人たちから原爆の恐ろしさや悲しみなどを伝え聞いて、それを戦争を知らない今の人たちに伝えているのです。この『語り部』を高校生や中学生が行っていることを私は知りました。『語り継いでいくこと』はとても大事なことであると思います。

私は、広島を2回訪ねています。原爆に遭った人々が残したのもや焼け焦げた広島町や焼け出された人々の写真などがたくさん展示されている「原爆資料館」という建物があるのですが、みなさんがもし広島に行く機会があったら、ぜひ立ち寄って欲しいところです。その中の一枚の写真を紹介します。



『影が残った石』です。ある銀行の入り口にあった石の階段に一人の女の方が銀行の開店を待っていました。原子爆弾が落とされた場所から260m。この方は原子爆弾の強烈な熱線を浴びて、あっという間になくなってしまいました。「苦しい」とも「悲しい」とも「辛い」とも言えずにただなくなっていきました。私は、原爆資料館に展示されているこの石を見て、なくなった女性のすすり泣きが聞こえてくるようで、重たく悲しい気持ちになりました。



原爆ドームと呼ばれる建物です。原子爆弾が落とされた地点からわずか160mの地点にあった建物です。頑丈に作られたコンクリートの壁は残されましたが、木でできた壁は一瞬に吹き飛ばされたそうです。この原爆ドームについては、残したいという意見と悲惨な戦争の記憶を思い出させるものだから残すべきでないという意見と2つの意見が対立する時もあったようですが、『原爆を落とされた世界にたった一つの国として、原子爆弾のない平和な世界が続きますように』という願いを込めて残されました。更に平成8年、世界遺産として登録されました。



この像は、長崎の平和祈念像です。この像は原爆の落とされた地点に作られました。高く上げた右手は原子爆弾の恐ろしさを表し、平らにのばした左手は世界の平和を表していると言われています。

今日は、8月6日と8月9日という二つの日から、原爆のお話をしました。

日本が、ずっと平和でいて欲しいと願わない人はありません。平和を願う一人の人間として、70年前のこの2つの日のことを、みなさんに覚えておいてほしいと思います。

今日から2学期です。

暑い夏から秋・冬へと季節は巡っていきます。いろいろな行事もありますが、1時間1時間の学習を大事にしていきましょう。南小をさらによくする4つのキーワードをもう一度思い出して、よくきき・よく考え・お友だちを大事にして・ずくをだしてうごき、実り多い2学期にしていましょ。今日のお話を終わりにします。以上